

Factor "E"の発想から
新たなビジネスを創造するための
経営情報誌

エンターテインメントビジネス

ENTERTAINMENT + BUSINESS

www.sogo-unicom.co.jp

no 13

2006 summer

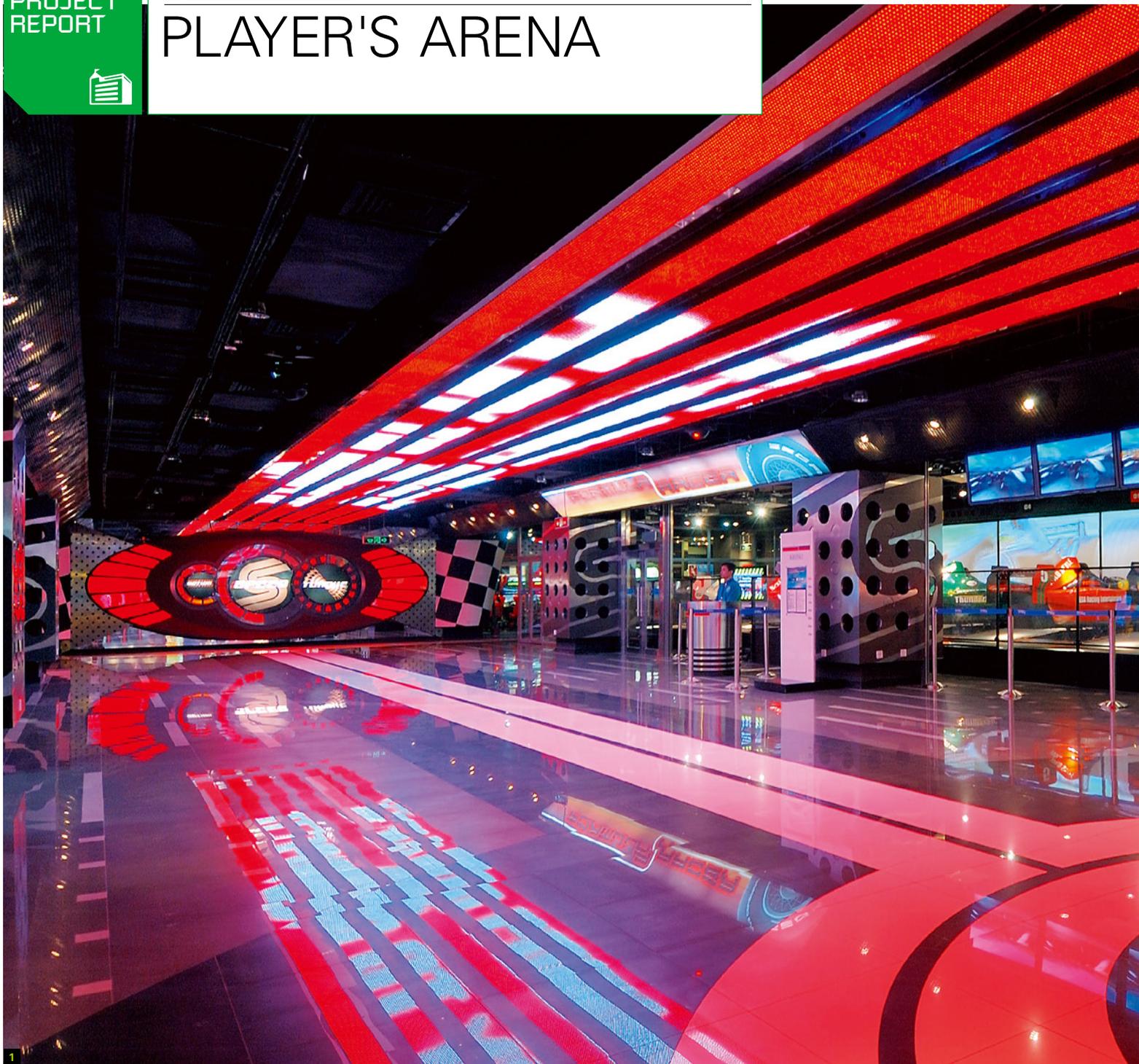
月刊レジャー産業資料
7月号別冊

>> PROJECT REPORT

PLAYER'S ARENA



PLAYER'S ARENA



中国のアミューズメント市場の新たな開拓を目指して 上海・南京路に誕生した大型エンタテインメント施設

上海市最大の繁華街「南京路」に建つ大型百貨店「新世界城」に2006年5月23日、大型エンタテインメント施設「PLAYER'S ARENA」(プレイヤーズアリーナ)がオープンした。新世界城は中国最大級の百貨店で、05年に新設された新館を中心に「PLAYER'S ARENA」をはじめ、シネマコンプレックス、カラオケ、アイススケートリンクなどのエンタテインメント機能を数多

く配し、土・日曜日には1日15万人を集めるなど、上海でも有数の集客施設となっている。

「PLAYER'S ARENA」の事業主体である「上海新世界世嘉遊芸有限公司」は、日本のアミューズメント最大手(株)セガと、「新世界城」を運営する上海新世界股份有限公司の共同出資により設立された現地法人。中国では、風紀面等により、00年6月以降、アミューズ



1.-----
 エントランスホール。来場者はホール内のチケットブースでICを内蔵したカードを購入して入場する

2.-----
 「SEGA FORMULA RACER」を中心に構成された「SPEED ZONE」。来場者はエントランスゲートをくぐるとまずこのゾーンを目の当たりにする。カーレースをモチーフとした天井面のLEDによるスピード感溢れる映像演出は、来場者に驚きを与え、期待感を喚起する

3.-----
 「PLAYER'S ARENA」向けに開発されたオリジナルアトラクション「SEGA FORMULA RACER」。大型映像とフォーミュラカーをモチーフとした大型筐体8台がシンクロする迫力あるアトラクションで、初心者でも気持ちよく走れるようにゲームバランスも配慮されている

4.-----
 上海市の中心地であり最大の繁華街エリアである南京路の交差点（南京東路と南京西路の結節点）に位置する百貨店「新世界城」の8、9階に展開

5.6.7.-----
 「REAL SPORTS ZONE」には、バスケットボール、サッカー、卓球など人気スポーツマシンを実際に体感できるゲームを20台設置

メント施設の出店が中国政府により禁止されており、今回の「PLAYER'S ARENA」は、中国国内では約6年ぶりの新規アミューズメント施設となる。

施設名の「PLAYER'S ARENA」は、ゲームやスポーツなどの遊びを求める「顧客」(PLAYER)が、エンタテインメントを体験できる「空間」(ARENA)という意味で、従来のアミューズメント施設との差別化を図るため、スポーツのもつ「健全性」や「爽快感」と、セガがこれまでのアミューズメントビジネスで培ってきた技術やノウハウをミックスさせ、『近未来スポーツアリーナ』をコンセプトに、ヤングアダルトからファミリーまで幅広い層を

ターゲットに開発された。

有料入場制で、約1万2,000㎡の規模を誇る施設内は、5つのゾーンに分かれ、11のアトラクションと約250台のスポーツ・アミューズメントマシンが、それぞれのゾーンテーマに基づいた環境演出や内装デザインされた空間に配置されている。

エントランスは9階で、来場者が最初に入場する「SPEED ZONE」はドライビングゲームとアトラクションで構成（アトラクション2機種、ゲーム機40台）し、光と映像による演出でインパクトの高い空間を創出している。



アジア戦略の拠点と位置づける中国での1号店となる「PLAYER'S ARENA」を通して、アミューズメントの健全性をアピールしていきたい



(株)セガ
 常務取締役
 AM統括本部長
鈴木義治氏

『世界ナンバーワンのエンタテインメント企業』を目指すセガ・サミーグループにおいて、サミーがパチンコ・パチスロに特化したドメスティックな事業展開であるのに対し、セガは「総合エンタテインメント企業」としてワールドワイドな事業展開を図っていくことを目指しています。

セガでは業務用アーケードゲーム機等のAM事業と家庭用ゲームソフト等のコンシューマ事業を展開していますが、AM事業にはゲーム機の「開発」「製造」「販売」および施設の「運営」、さらに市場の「開拓」という5つのプラットフォームがあります。現在は、それを日本国内において進めています。これをグローバルに展開していくことが、AM事業の大きなミッションです。

グローバル展開では「日本で成功しているビジネスモデルをいかにローカライズしていくか」が重要ですが、「ローカライズ」とは、施設運営や機器販売だけでなく、機器の開発、生産、アセンブリーも含まれます。

北米、アジア、欧州が大きな市場となりますが、中国はアジア戦略における「拠点」と位置づけています。中国では2000年6月以降、アミューズメント施設の出店が禁止されていましたが、今回の「PLAYER'S ARENA」を通してアミューズメントが「健全娯楽」であるという認識を広めていきたいと考えています。

8.-----
 「SPEED ZONE」に配置された体感マシン「CYCRAFT」。直角型3軸モーションシステムと挙動プログラムをシンクロさせ、リアルな加速や加重感を実現している

9.-----
 「SPEED ZONE」には、日本でもおなじみのコックピット型ドライブゲームも配置されている

10.11.-----
 2人1組でゲームを対戦、また共同で目的を遂げていながら身体能力を測る体感バラエティアトラクション「HEXATHLON」。いくつかのゲームの結果をIDシステムに登録し、プリントアウトされた成績表を最後にもらうことができる。総体的なランキングも表示されるため、リピート利用も見込まれる(REAL SPORTS ZONE)



上海のエンタテインメントシーンの新しい形をつくり、中国の人々に新たな楽しみを提供していきたい



上海新世界
世嘉遊芸有限公司
総経理
川原崎浩詞氏

上海新世界世嘉遊芸有限公司は「プレイヤーズアリーナ」の運営会社として、(株)セガと「新世界城」を運営する上海新世界股份有限公司が共同出資して2005年7月27日に設立された会社です。会社登記と同時にアミューズメント施設運営のライセンス許可を取得し、プレイヤーズアリーナの開発を進めてまいりました。

私は、総経理・COOとして、セガから出向していますが、私を含め3人がセガから、パートナーである上海新世界股份有限公司から同じく3人が董事会(役員会)に参加するなど、対等な立場でプレイヤーズアリーナの経営を行なっています。

開発行為においては、日本とは異なる法規制や商慣習などに戸惑うこともありましたが、パートナーや関係者の全面的な協力もあり無事開業いたしました。運営面では、まず第一に人材の確保とその教育をどのようにするかが大切ですが、海外ノウハウを結集した最先端施設であること、上海でも最高の立地にあることで、約200名の優秀な人材を得ることができました。

中国の祭事や慣習に合わせたイベントを積極的に開催し、地元テレビ局などとタイアップするなど施設の認知を促し、年間120万人の集客を目指し、上海の新たな集客スポットとして確立していきたいと思っております。

会社概要

- 名称 / 上海新世界世嘉遊芸有限公司
- 所在地 / 中華人民共和国上海市南京西路2-68号
- 事業内容 / 「新世界城」内でのエンタテインメント施設の運営
- 従業員数 / 約200名(日本スタッフ8名)
- 資本金 / 2,000万ドル(米ドル)
- 株主構成 / セガ50%、上海新世界股份有限公司50%



12.13.14.-----
「REDEMPTION ZONE」は、ゲームプレイの成績に応じて獲得したチケットを集め、最後に景品と交換できる。景品は「鉛筆セット」など数枚のものから自転車など数万枚のものまで幅広く取り揃える

15.16.17.-----
「POWER ZONE」には、激流下り体験モーションライド「WILD RIVER」、「ボブスレー」をモチーフとしたモーションライド「POWER SLED」スノーボードのハーフパイプをモチーフとしたライドアトラクション「HALF PIPE CANYON」など東京ジョイポリス等でもおなじみのアトラクションを設置

18.-----
3Dメガネを装着してスペースコロニー「アクアノバ」内に建造された海底都市への遊覧ツアーを体験する3Dモーションライドアトラクション「AQUA NOVA」(POWER ZONE)

19.20.21.-----
明るく開放感のある色使いに、一部メタリック素材を使用し、近未来的な雰囲気も演出する「CYBERPOP ZONE」には、「UFOキャッチャー」をはじめとしたプライズゲームや日本でも大人気のキッズカードゲーム「ムシキング」などファミリー向けのゲーム機が3種のアトラクションとともに設置されている

22.-----
ティーカップに乗り、カップ中央部のハンドルを回すことで、カップを回転させることができる「COSMICAL CUP」。ゆっくりまわすことも、激しく回転させることもでき、年齢、客層を問わず楽しむことができる(CYBERPOP ZONE)

23.-----
エアを使いボールを飛ばしたり、集めたりすることを楽しむ、知力、体力、創造力の発達を促す子ども向け玩具「AIR SHOOTING」(CYBERPOP ZONE)



9階にはほかに、バスケットボールやサッカー、野球、卓球などの人気スポーツの体感ゲームとアトラクション(アトラクション2機種、ゲーム機20台)を設置する「REAL SPORTS ZONE」と、プレイした得点や成績に応じて提供されるチケットを集め、その枚数に応じた景品を獲得できるゲーム機「REDEMPTION」を集積した「REDEMPTION ZONE」、エクストリームスポーツをイメージレクール&ハードなアトラクションを中心に構成を配置する「POWER ZONE」を配している。

さらに8階の「CYBERPOP ZONE」は、ポップでカラフルな空間に、ファミリー向けアトラクションと「UFOキャッチャー」などのプライズマシンや日本でも大人気のキッズカードゲーム「甲虫王者ムシキング」などを設置。「新世界城」の中国最大の子ども用品売り場との行き来もできるようにするなど、相乗効果の創出を図っている。

また、施設内の飲食店舗として、テイクアウトスタイルのファストフードとカレーショップの2店舗が入居してい



19



20



21



26

24.-----
超高性能小型潜水艇に搭乗し、世界中の海を調査するといった3-Dライドアトラクション「MYSTIC OCEAN」(CYBERPOP ZONE)

25.-----
札幌のカレーで有名な「リトル Spoon」など施設内には2つの飲食施設が入居

26.-----
施設内で利用できるIC内蔵カード。購入時には100を支払う。そのなかに20円のデポジット保証金が含まれる。施設各所に追加でチャージ(1元単位)ができるスポットが配置されている



23



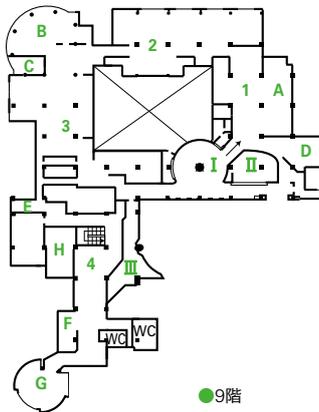
24



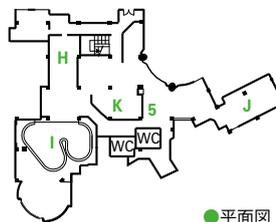
25



22



●9階

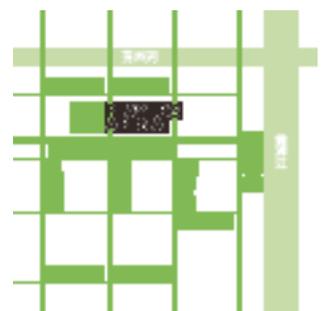


●平面図 8階

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 SPEED ZONE | F POWER SLED |
| 2 REAL SPORTS ZONE | G AQUA NOVA |
| 3 REDEMPTION ZONE | H HALFPIPE CANYON |
| 4 POWER ZONE | I MYSTIC OCEAN |
| 5 CYBERPOP ZONE | J AIR SHOOTING |
| A SEGA FORMULA RACER | K COSMICAL CUP |
| B HEXATHLON | I エントランスホール、チケットブース |
| C DR.G'S CURSED ROOM | II ファストフード |
| D CYCRAFT | III カレーショップ「リトル Spoon」 |
| E WILD RIVER | |

プロジェクト概要

- 所在地/
中華人民共和国上海市南京西路2-68号
新世界城新館8、9階および本館9階
- オープン/2006年5月23日
- 事業主体/
上海新世界世嘉遊芸有限公司
- 施設面積/約12,000㎡
- 利用料金/
入場料、平日6元、土・日祝日は12元
※120cm未満の子どもは入場無料
ゲーム利用料金1~20元
- 施設内容/SPEED ZONE(設置ゲーム数40台、アトラクション2機種)、REAL SPORTS ZONE(設置ゲーム数20台、アトラクション2機種)、REDEMPTION ZONE(設置ゲーム数92台)、POWER ZONE(設置ゲーム数25台、アトラクション4機種)、CYBERPOP ZONE(設置ゲーム数71台、アトラクション3機種)、ファストフード、カレーショップ、エントランスホール、チケットブース
- アトラクション内容/SEGA FORMULA RACER(利用料金40元、最大収容人員8名(1台1名×8台)、所要時間8分、対象130cm以上)、HEXATHLON(利用料金30元、最大収容人員24名、所要時間20分、対象120cm以上)、DR.G'S CURSED ROOM(利用料金20元、最大収容人員24名(1卓8名×3台)、所要時間7分)、CYCRAFT(利用料金20元、最大収容人員8名(1台1名×8台)、所要時間約6分、対象140cm以上)、WILD RIVER(利用料金30元、最大収容人員8名、所要時間7分、対象110cm以上)、POWER SLED(利用料金30元、最大収容人員6名(1台2名×3台)、所要時間7分、対象110cm以上)、AQUA NOVA(利用料金30元、最大収容人員8名、所要時間5分、対象110cm以上)、HALFPIPE CANYON(利用料金50元、最大収容人員4名(1台2名×2台)、所要時間3分、対象130cm以上)、MYSTIC OCEAN(利用料金40元、最大収容人員30名(1台2名×15台)、所要時間10分、対象110cm以上)、AIR SHOOTING(利用料金20元、最大収容人員20名、所要時間20分、対象8歳未満)、COSMICAL CUP(利用料金10元、最大収容人員12名(1台2名×6台)、所要時間6分、対象110cm以上)
- 営業時間/10:00~22:00
- 定休日/年中無休
- 年間集客目標/120万人
- 想定客単価/100元



る。

同施設の利用システムであるが、来場者はまずエントランスホールのチケットブースで、100元(デポジット保証金20元含む)のICカードを購入。入場ゲートで入場料を引き落として施設内に入場。アトラクションやゲームの利用ごとに、カードで決済していくといったキャッシュレスシステムを採用している。施設内にはカードへのチャージができるブースも設置され、1元単位で追加チャージが可能となっている。

(株)セガ**AM事業のグローバル展開として
中国・上海に開設された
大型エンタテインメント施設**

(株)セガ
AM海外事業部
AM中国ビジネス部 部長

五井 均氏

中国有数の百貨店企業を 合併パートナーに 上海市の中心部に出店

中国・上海の中心地である人民公園の向かい、南京路と西藏路がクロスする交差点角に建つ中国有数の百貨店「新世界城」に2006年5月23日オープンした大型エンタテインメント施設「PLAYER'S ARENA」(プレイヤーズアリーナ)は、(株)セガのAM事業のグローバル展開におけるアジア戦略の一環として開設されたものである。

中国では2000年6月、アミューズメント施設の出店が政府により禁止された。

以来、中国では、ネットゲームやリアルなスポーツを楽しむことなどが日常的なレジャーの中心となっている。しかしながらセガでは、中国におけるアミューズメント施設開発について「2004年初頭から再開の検討を開始しました」(株)セガ AM海外事業部 AM中国ビジネス部 部長・五井均氏)という。

その時点では「まだ、施設・ゲーム機の輸入も禁止されている」(五井氏)状況にあったが、アミューズメント

施設は「一夜城のように開業できるものではなく、長い準備期間が必要」(同氏)との判断によるものである。

以来、中国側関係者との折衝を続けた同社は、2005年7月27日、中国におけるアミューズメント施設の事業体として「上海新世界世嘉遊芸有限公司」を、「新世界城」を経営する「上海新世界股份有限公司」との合併により設立するに至る。また、中国でのアミューズメント施設の開設に対しては、政府機関との調整を要するが、「事業の受け皿となる企業体がないと、実業の計画のスタートが切れない」(五井氏)ためである。

合併パートナーとして選んだ上海新世界股份有限公司は、上海証券取引所に株式を公開する上場企業であり百貨店のほかにも、企業集団として飲食やアパレル企業を擁し、集団全体では3万人を超える従業員を有する有数の中国法人である。上海・南京路で経営する「新世界城」は、単店の百貨店としては中国一の売上高を誇るが、顧客層の活性化を図るため新館を新設し、そこにさまざまなエンタテインメント機能を集積したゾーンを開設することを計画。今回

の合併事業も、その一環として同社からオファーを受けたものである。

「PLAYER'S ARENA」 を通して アミューズメント業界全体の 発展につなげていきたい

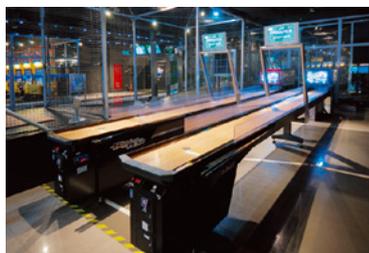
こうした経緯を経て「PLAYER'S ARENA」は開設のスタートを切ったが、施設開発にあたっては「2000年6月にアミューズメント施設の出店が禁止となった要因を排除する必要がある」(五井氏)として、出店禁止となった理由を徹底的に分析。その結果、「小さなお子さま連れでも行くことができるような施設として『健全』『健康』を軸に、スポーツやレースなどのアミューズメント機に加え、市場ニーズに合わせたリデンプションなどのゲーム機も取り込むとともに、東京ジョイポリスなど都市型テーマパークで培ってきたセガの先進性を加味した施設づくり」(同氏)を行なった。

そうしたハード面に加え、サービスなどのソフト面においても「約200人を新規雇用しましたが、大勢の若くてやる気のある質の高い方々から社員への応募をいただき、彼



らに日本で成功に導いたオペレーションシステムを習得していただいた」と五井氏。つまり「PLAYER'S ARENA」の開業にあたっては、「先進の機械を持ち込むと同時に先進のスキルを理解していただいた」(同氏)のである。

商圏は上海市全域を想定しているが、「南京路は中国全土から観光客が目指してやってくることで、商圏としていない地域からもお客さまに来ていただいている」(五井氏)という。中国の「こどもの日」にあたる6月1日には、ファミリーを含め幅広い顧客層が来館し、企業は休日ではないにもかかわらず多数の入場者数を記録するなど、順調な滑り出しをみせているが、今後も6月下旬からの夏休み、10月の国慶節、12月のクリスマス、2月の春節(旧正月)など「国全体のイベントに合わせてプロモーションを展開していくことで、集客を促進していきたい」(同氏)考えで、「『PLAYER'S ARENA』を通してアミューズメント施設が健全で健康的な施設であることが認められていくことで、業界の発展につながっていくといいと思います」(同氏)。



E+

"鉄鋼関連商社"としての 中国内のネットワーク を活用し、 プロジェクトをサポート



阪和興業(株)
機械部 レジャー施設課
プロジェクトマネージャー
渡辺安彦氏

「PLAYER'S ARENA」のなかには、CYBERPOP ZONEにある2つのアトラクション「AIR SHOOTING」と「COSMICAL CUP」を納入・設置させていただきました。阪和興業としては本プロジェクトに一昨年4月の計画段階から参画させていただきました。これはセガさんに、当社の遊戯機械販売といった能力だけでなく、鉄鋼を主体とした商社として中国でのネットワークと実績をご評価いただいたうえでのお話だと考えています。具体的にいえば、私どもでは鉄鋼の販売、食品やレジャー関連アイテムの日本への輸入など多くの中国企業と取引を行なってまいりました。その取引企業には、当然、設備や据付工事など人の手配で中国内の法律や商慣習など国内事情に詳しい企業があります。そうした企業をパートナーとして活用するなど“地の利”“人の輪”を今回のプロジェクトに反映することができたのではないかと。また販売・物流にとどまらず設計、製作などメーカー機能までを当社が保有することで、安全管理に関しても十分な役割を果たせたこともご評価いただいているのではないかと思います。

E+

“アミューズメント施設の 顧客層を広げるマシン” を目指し開発に 取り組んでいます



(株)シーディック
代表取締役
梯 國彦氏

「PLAYER'S ARENA」ではセガさんと共同開発したスポーツ体感ゲームを「セガ・シーディック」のブランド名で導入させていただきました。スポーツ体感ゲームは、セガさんが東京ジョイポリスのような都市型テーマパークで取り組まれているアトラクション等の大型のアミューズメントマシンと、全国のアミューズメント施設で展開されているアーケードゲームのような小型のアミューズメントマシンの中間に位置する商品です。

スポーツ体感ゲームは健康的に身体を動かして楽しむアミューズメントマシンですから、「PLAYER'S ARENA」がコンセプトとする『健全性』を打ち出すことにもお役に立っていると思います。近年は「身体を動かすこと」を「健康」と結びつけて考える方も多くなっていますので、これまでヤング層が中心であるアミューズメント施設の顧客層を、キッズから高齢者まで広げていくことを主眼に置いた開発に取り組んでいきたいと思っています。



阪和興業株式会社

機械部

レジヤ施設第一課

〒541-8585

大阪市中央区伏見町四丁目3番9号

TEL.06-7525-5142

FAX.06-7525-5302

レジヤ施設第二課

〒104-8429

東京都中央区築地一丁目13番1号

TEL.03-3544-1908

FAX.03-3544-2252

<http://www.hanwa.co.jp/>